

キッズ・ミュージアム 2007

まちをたのしくする人たち、集合！

(中野区公益活動助成事業)

お祭り・市場・広場のような

楽しいイベントです。



こどもとオトナがいっしょに
アートのちからで
まちを元気にしたい

去年11月「こども・まち・アートの力」ワークショップでは、こどもたち、それに大人も「行ってみたい夢の場所」をデザインしました。これはそのときの絵の一部。これが今回の会場デザインの原形となりました。

こどもたちの、こどもたちによる、こどもたちのための拠点とは、
どんな場なのでしょう？
そしてその場は、具体的にはどんな形や空間になるのでしょうか？

- 会場を一緒につくることからネットワークづくりへとつなげます。
- 中野のまち、そして各地で「まち・こども・アート」にかかわる人たちが出会い、お互いを知る場をつくります。
- 「こども」の持っている力に着目し、こどもの参画により「こども」の力をまちづくりに活かすことを提案します。
- 「こども」に向ける大人の温かい視線を未来に向けていきます。
- こどもたちにとって、よりよい時間と空間、仲間のある環境を創っていきます。
- 芸術文化により世界中の人たちの幸せや平和への祈りを発信し、実現に向けて前進していきます。

今年1月には段ボール模型をつくり、実際に会場のデザインを考えました。



「ふしぎ島」にある「ふしぎ森」、それが今回の会場です。

photo by F.Kurahashi+R.Nagase+A.Yamaguchi design by A.Yamaguchi 制作：ZEROキッズ 印刷：東京書籍印刷（株）

こどもたちが描いた「夢のキッズミュージアム」。去年からワークショップを重ねて考えてきた空間が、こどもと大人の手で創り出されていきます。森の中には、様々なNPOや個人の展示コーナーがあり、パフォーマンスも行われます。空の上は不思議なキッズカフェ、謎の異次元空間からは何が飛び出すか・・・？

こどもたちには、大人が失ってしまった万能のエネルギーがあります。大人は時にこどもから学び、生きるエネルギーをもらいます。だから大人にはこのエネルギーを守る義務があるのです。このイベントが、私たちの夢である「中野にチルドレンミュージアムを！」の実現へ向けての一步となりますように！ (ZEROキッズ代表 佐々木香)



「こどもの参画」「アートの力」「ネットワーク」を「まちづくり」へとつなげたい